

倶知安町地域公共交通計画 中間振り返り

【資料 3 - 3】

目標	目標を達成するための 施策・事業	評価指標	目標値	現況値	現況値（R7.10）	備考
①交通手段 の最適化	a)既存交通手段 運用見直し b)新たな運行形態 の導入	●個別路線（じゃがりん号）の利用者数	33,000人	26,700人 (R3)	27,393人 (R7)	
		●倶知安町民の町内移動での公共交通の 利用頻度	12.20%	3.9% (R3)	—	現況値未集計
		●利用者・住民等の地域の旅客運送サー ビス全般に対する満足度	35%	—	—	現況値未集計
②利便性の向上	a)快適移動の仕組みの 構築 b)交通結節点での 環境整備	●情報のオープンデータ化	1件以上	—	1件	インターネットの活用を軸として実施
		●キャッシュレス決済の導入率	4 路線	4 路線	5路線	
		●駅・停留所施設、運行情報、広報媒体 等の多言語化	1件以上	—	1件	インターネットの活用を軸として実施
③利用促進	a)新規需要創出 b)公共交通への意識醸成	●延べ宿泊者数	150万人泊	132万人泊 (R1)	88万人泊 (R6)	
		●利用者啓発イベント等の実施回数	年間1回以上	1 回	1回	継続的に実施
公共交通全体の評価		●住民等の公共交通の利用者数	33,000人	26,700人 (R3)	27,393人 (R7)	前掲：個別路線の利用者数
		●公的資金が投入されているじゃがりん 号の収支率	34.70%	32% (R3)	18.6% (R6)	
		●公共交通への公的資金投入額	29,540千円	29,540千円 (R3)	34,564千円 (R6)	町民の足を確保するために必要な公的資金の確保